

第 1 回 新陽明中学校再編準備委員会
会議録

日 時：令和 4 年 6 月 10 日（金）午後 7 時 00 分～午後 8 時 25 分

場 所：結とぴあ 3 階 305・306 号室

第1回 新陽明中学校再編準備委員会

と き 令和4年6月10日(金)
午後7時より

ところ 結とぴあ 305・306号室

1 開 会

2 委嘱状交付

3 挨拶

4 委員紹介

5 委員長及び副委員長選出

6 議 事

- (1) 大野市小中学校再編計画推進の方針について(資料3)
- (2) 委員会の所掌事務及び開催スケジュールについて(資料4)
- (3) 部会の構成及び各部会のロードマップについて(資料5)

7 その他

次回開催予定時期 令和4年10月頃

8 閉会挨拶

※閉会后各部会開催(部会終了後解散)

総務部会・学校運営部会 307号室

P T A部会・通学安全部会 308・309号室

<出席者>

委員	清米	水村	進博	治之
委員	嶋野	田尻	博奈	之生
委員	竹尾	内山	大勝	策也
委員	清中	水村	啓あけ	宏美
委員	大羽	石生	貴裕	昭美
委員	古竹	川内	由真	勝美
委員	山下	内村	典宗	代夫
委員	山廣	田山	賢成	武吾
委員	高多	田田	林直	子麗
委員	高多	山田	信直	史幸
委員	土高	藏村	清光	治昭
委員	青大	木石	知美	代子
委員	大田	中森	彰	治忍
委員	森巢	守井	和	義志
委員	新山	田脇	大善	信之
委員	泉		貴	
事務局(説明者)	教育長	久保	俊正	岳幸
	事務局長	真指	哲勝	郎信
	教育総務課長	小齊	林藤	孝友
	教育総務課課長補佐	宮篠	村原	実介
	教育総務課小中学校再編推進主幹			由
	教育総務課主査			
	教育総務課主事			

【開会】

【課長】 第1回新陽明中学校再編計画検討委員会を開会する。

——<大野市教育理念の唱和>——

【委嘱状交付】

【課長】 大野市立学校再編準備委員会に委嘱する。任期は令和4年6月10日より、設置要綱に定める所掌事務が完了するまでとする。

【教育長あいさつ】

【教育長】 本準備委員会へ参画いただき感謝する。保護者、地区、学校、教育委員会がしっかりタッグを組み、子どもたちのための新しい大野の教育を見つめ直していききたい。再編は慎重に、丁寧に、そして着実に進めていききたい。

さて、「子どもたちのための新しい大野の教育」がこれから数年の大野の教育界のキーワードになるだろう。学校再編を含めた新しい大野の教育づくりは大きな課題だが、果敢に挑戦していくことが我々大人の使命だと思う。教育の面から住み続けたい結の故郷づくりを進めていききたい。それに際し、昨年12月に小中学校再編計画の改訂を終えたが、大野市民の叡智を結集した計画だと確信している。これから、この計画に息を吹き込み、血の通ったものにしていききたい。計画はあくまでもグランドデザインなので、細かいところ、あるいは触れていないところを詰めていく作業をしていくことになる。

教育委員会は、教育総務課に再編推進グループを今年度から立ち上げて万全の体制で臨んでいる。本委員会では登下校や放課後の居場所、制服、体操服、部活動、生徒会、PTAなどに関する具体的な協議をお願いしたい。今の学校体制が始まってから現在に至るまでの約50年間で社会情勢は一変しているため、もう一度大野の教育を見つめ直す段階に来ている。

この機会にしっかり未来につながる大野の教育を見つめ直していききたい。再編準備を進めるにあたり、基本方針が3つある。1つ目は「新生」。大野市全校をあげて、大野市の新しい教育を見つめていききたい。2つ目は「児童生徒の参画」。彼らの思いや願い、疑問を大人がしっかり受け止めて、彼らが自分の生活を自分で作っていけるようサポートしていききたい。3つ目は「安心と希望」。母校の伝統や歴史をしっかり締めくくると同時に交流活動にも配慮し、子どもたちにとって安心且つ希望が膨らむようなものにしていききたい。結びに「子どもたちのための新しい大野の教育」を合い言葉に絶大なるご支援をお願いする。

【課長】委員の紹介については委員名簿との座席表をもって委員紹介と代えさせていただきます。本日出席の事務局職員を紹介する。
——<事務局自己紹介>——

【正副委員長選出】

【課長】設置要綱第4条第2項により、委員の中から委員長を1人、副委員長を2人選出したい。選出方法についてどのようにするとよろしいか。

——<事務局一任>——

【課長】事務局一任との意見があったが、それでよろしいか。

——<異議なし>——

【課長】事務局案として、委員長は住民代表から、副委員長は中学校保護者からそれぞれ互選で選出していただくのはいかがか。

——<異議なし>——

【課長】それでは、住民代表及び中学校保護者の委員は別室にて選出をお願いします。

(別室にて委員長と副委員長を選出)

【課長】結果を報告する。委員長には阪谷地区区長会長の山村委員、副委員長には陽明中学校PTA会長の野尻委員と和泉中学校PTA会長の森委員を選出する。

——<承認>——

【課長】正副委員長に一言あいさつをお願いします。

——<正副委員長あいさつ>——

【課長】設置要綱第4条第3項により、これ以降の進行は委員長をお願いします。

【議事】

【委員長】(1)大野市小中学校再編計画推進の方針について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局説明>——

〈説明概要〉

・再編準備に当たっての基本的な考え方は次の①～③のとおり

- ①再編については新しい学校文化を創造する「新生」の考え方を基本とし、この機をとらえ市内全校をあげて新しい大野市の教育を構築する。
- ②大きなことは大人が責任をもって決め、細かいことは子どもの意見を十分に尊重する。児童生徒も積極的に学校生活の準備に参画できるよう配慮し、主体性を育てる絶好の機会とする。
- ③各学校の歴史と伝統、文化を大切にすることを常に意識しながら進める。

また、児童生徒の事前交流を十分に行い、全員が安心できるよう丁寧に進める。

- ・校舎は既存校舎を活用することとし、快適で十分な安全性や防災性、衛生的な環境などを備えた施設となるよう、必要な改修を行う。

【委員長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【委員】各部会で協議したことを準備委員会で承認する形になっているが、準備委員会において部会の協議結果と異なる意見が出た場合はどうなるか。

【事務局】まず、協議事項は多岐に渡るため、部会の協議結果を尊重していただきたい。各学校PTAなど関係する団体で事前に意見を調整して部会に臨むなど、部会でしっかり協議してもらった上で、どうしても準備委員会で話がまとまらない場合は部会に差し戻すということも考えられる。組織規模を考えると準備委員会を何度も開催するのは困難なため、各部会で十分に議論された結果を準備委員会で諮る方針でお願いしたい。

【委員】各PTAから選出されている委員は代表として出席しているため、協議事項を即決できない。事前に各PTA内での意見調整が必要になってくると思われる。そのため準備委員会や各部会の会議録は作成した段階で早めに各PTAに配布していただきたい。

【事務局】新開成中学校と新陽明中学校の準備委員会の会議結果は作成した段階で両方の会議結果を送付する方向で考えている。ついては本日の会議結果と新開成中学校の会議結果をなるべく早く皆さまに送付させていただく。

また、準備委員会と各部会で話し合われた結果はホームページや広報紙で公開していく。広報紙については紙媒体で作成し、校区毎に全戸配布し、学校や保護者だけでなく地域の方々にもお知らせしていきたい。

【委員】広報は結果だけか。

【事務局】経過も含めてお知らせさせていただく。

【委員】各部会で協議する内容をもっと細かく示してほしい。

【委員長】それは話を進めていく中で、協議していくことが見えてくるだろう。

以上でよろしいか。

——<承認>——

【委員長】(2)委員会の所掌事務及び開催スケジュールについて、事務局の説明をお願いします。

——<事務局説明>——

〈説明概要〉

- ・所掌事務については資料1（準備委員会設置要綱）の第2条に記載のとおり。
- ・閉校式やPTAの統合、制服、部活動など様々な事について各部会で協議していく。
- ・スケジュールについては資料4のとおり。10月、2月の準備委員会では各部

会から協議の経過や決定事項を報告し、それについて承認していく予定としている。

【委員長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【委員】大野市として新しい中学校を作っていくという方針に則り、同じ理念を持った中学校を2つ作ると思っている。本日は新陽明中学校再編準備委員会として集まっているが、同じ理念を持つ中学校を作っていくことになるので、新開成中学校再編準備委員会と歩調を合わせて話を進めていくことが最善と考える。ついでには、協議内容によっては部会や打ち合わせ会などを同時開催あるいは合同開催することで課題の共有や意見交換を速やかに進めることができると考えられる。

【事務局】協議内容に応じて、合同開催して協議できるよう調整していく。

【委員】別々で開催することで2校間で差が出る可能性がある。2校が切磋琢磨してより良い学校を目指していくのは、各学校の教育活動や生徒の学校活動の中で各学校の特色を出していけば良いので、今の段階で差を求める必要ない。通学路など個別の協議が必要な時だけ別々に協議し、基本的には両委員会を一緒に行っていた方が効率が良いと考える。

【委員】P T A連合会の理事会が昨日開催され、学校再編が話題になる場面があり、情報が錯綜していた。事務局から正確な情報をP T Aに下ろしていただきたい。

【事務局】事前の情報共有と結果の通知、合同開催による効率化に努めていきたい。

【委員】準備委員会を2つに分けた真意は何か。統一して協議したことを2つの校区に下ろした方が効率的だと思うが。

【事務局】地理的な条件などからそれぞれの校区で課題が異なることや、それぞれの校区の特色を尊重するため、2つに分ける結論に至った。ただし、本日の議論が進む中で、統合できるところは統合すべきという意見を受けて今後の進め方に反映させていきたい。

【委員】大野市として統一しなければならない部分を今後、教育委員会で考えていただきたい。

【委員】各部会での議題について、部会でゼロから作るイメージか、それとも教育委員会としての案が提示され、それを協議していくイメージか。スピード感が必要になるので案をいただけるとありがたい。

【事務局】協議項目によるが、事務局よりたたき台を提示させていただき、それをベースに協議していただきたいと考える。

【委員】事務局は各部会に出席するのか。

【事務局】1名以上は出席する予定である。

【委員長】それでは再編準備の進め方について、再編に関する取り組みなどの詳細については部会で協議、決定を行い、本委員会では部会の報告内容を承認す

ることとして良いか。

——<承認>——

【委員長】次に(3)部会の構成及び各部会のロードマップについて、事務局の説明をお願いします。

——<事務局説明>——

〈説明概要〉

- ・今年度は各部会とも本日を含め、約5回の開催を予定しているが、協議の進捗によって部会の開催回数は変わる可能性がある。
- ・本日の準備委員会終了後、別室にて各部会を開催し、正副部会長の選出、協議事項及びスケジュールの確認を行う。
- ・部会の構成については委員から意見をいただきたい。

【委員長】各部会の構成については事務局案があればお聞きしたい。

——<部会構成案説明>——

【委員長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<質問・意見なし>——

【委員長】部会の所属について、事務局案のとおりとして良いか。

——<承認>——

【委員長】議事については、以上とする。

【その他】

【事務局】本委員会終了後、別室にて部会を開催する。部会については非公開となっているが、協議の結果内容については後日ホームページにて公開する。

【教育委員会事務局長】昨年の機構改革で公民館が教育委員会部局ではなくなったが、公民館職員は併任という形で教育委員会に在籍している。今後、地域に関する協議が始まるが、閉校式をはじめ、様々な場面で公民館も深く関わってくる。公民館も一緒になり、進めていってほしいので協力をお願いしたい。

【閉会】

——<閉会あいさつ>——